第４回「東大和ヒトみらいトーク」の開催について

１　開催日時

令和７年１月２６日（日曜日）午前１０時から１１時３０分まで

２　開催場所

新堀地区会館　集会室

３　参加者

定員２０人、事前申込１３人、当日参加者９人

（当日参加者の地域別内訳）新堀４人、向原２人、桜が丘２人、南街１人

４　進め方

（１）座席の配置と名札の着用

参加者と市長が車座になってお互いの顔が見えるようにし、名札を着用して名前を呼び合いながら、フラットな状況で対話ができるようにした。

（２）副市長及び教育長の参加

市長のほかに、副市長、教育長も参加することで、参加者との対話の内容を市の理事者がリアルタイムに正確に共有できるようにした。

（３）質問・意見等の可視化

参加者からの質問･意見などを共に整理しながら対話を進めていくため､発言内容を付せんに記入してホワイトボードに貼り出し、テーマごとにまとめた。

５　当日の対話内容

参加者からのご意見・ご質問及び市長からの回答については、以下のとおり。
なお、内容は要旨とし、一部表現の簡略をしています。

対話内容の主なテーマ

（１）子ども・子育て・教育・文化　　（２）健康・医療・高齢者・福祉　　（３）都市づくり・災害対策・交通
（４）行財政運営・デジタル化　　（５）そのほか

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長の回答（要旨）
子ども・子育て・教育・文化	・第三小学校の第五小学校への統合の計画がどこまで進んでいるのか知りたい。 ・通学区域の変更で第三小学校を残すこともできるのではないか。	・学校の再編は検討中。現時点では、決定ではない。 ・現在、老朽化した公共施設等の対応について検討を行っているため、再編の大きな方向性を、夏頃までに示したい。また、通学区域の変更の有無も含めて、検討を進めている。
子ども・子育て・教育・文化	・中央公民館ホールの舞台の吊り下げ照明が老朽化で撤去され、舞台が使用できなくなってしまった。 ・代替となる照明を用意していただけるとありがたい。	・照明は事故防止のために撤去した。 ・持ち運びできるライトなど、利用する方のアイデアを聞きながら代替案を考えたい。
子ども・子育て・教育・文化	・市内に自習できる場所がないと感じる。 ・市の図書館はあまり勉強できる環境ではない。 ・東大和市駅の近くに、落ち着いて勉強できる場所があると嬉しい。	・現在、中央図書館のレファレンス室の一部を自習スペースとして開放しているので使用していただきたい。 ・公民館の使用されていない部屋を模様替えして活用することも検討している。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長の回答（要旨）
子ども・ 子育て・教育・ 文化	・子どもたちの教科書はデジタル化が進んでいるが、教師用の指導書などは紙のままのものが多い。教える側もデジタルを活用できる環境だと良い。	・予算の都合で十分に環境整備できていない部分もあるが、指導の効率化も含め、先生方の意見を聞きながら検討していきたい。
健康・医療・ 高齢者・福祉	・草津温泉などに市の保養所があると高齢者や子どもたちも喜ぶと思うので、設置できたらよいと思う。	・現状、市で設置することは難しいが、実現できる方法やアイデアについて、アンテナを張っておきたい。
都市づくり・ 災害対策・交通	・市内で歩きたばこが多い。ポイ捨ても見られる。 ・駅の周辺もあまり喫煙スペースがない。 ・喫煙コンテナの設置など、喫煙者も非喫煙者も快適になるような取組をしていただけると嬉しい。	・喫煙所を増やすことで歩きたばこが減るかはわからないと考える。 ・歩きたばこ禁止の条例も、制定するだけでは意味がないので、実効性のある対策を考えていきたい。
都市づくり・ 災害対策・交通	・東大和市を音楽で盛り上げたいと考えている。演奏したい人はたくさんいると思う。 ・演奏したい人と、場所・行事などをマッチングするアーティストバンクのような仕組みがあるとよいと思う。	・市内で音楽活動をしている方は多いと感じている。 ・市が仕組みをつくり、地域の皆さんで盛り上げていただくのも良いと考える。アイデアとして受け止めたい。
都市づくり・ 災害対策・交通	・自治会も高齢化が進み、活動が縮小している。 ・防災訓練が十分にできなくなると、災害が発生したときに地域住民で協力できるか心配である。	・地震などの災害はいつ発生してもおかしくない。一人ひとりが地域と繋がっていることが大切であると考える。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長の回答（要旨）
都市づくり・ 災害対策・交通	・市の災害用備蓄品について、高齢者の方でも食べやすいものが良いと思う。 ・マンホールトイレについて、落ち着いて使用するのは難しいと感じた。女性も安心して使用できる工夫を事前に考えておくと良いと思う。 【意見】	
都市づくり・ 災害対策・交通	・東大和市のマンホールカードは、現在配布していないので、配布を再開し、市をＰＲしてほしい。 【意見】	
都市づくり・ 災害対策・交通	・自分の住む地域の消火設備の場所が分かるよう、地域の防災訓練で消火活動のデモンストレーションを行うと良いと考える。	・自分の住む地域だから関心をもって取り組むことができることもあると思う。地域の消防団で、そのような活動があっても良いと考える。
都市づくり・ 災害対策・交通	・『ライオンの隠れ家』というテレビドラマのロケで中央図書館が使用されていたが、その情報がテレビ放送後に発信されていた。事前に知っていると若い方も注目すると思うので、事前の情報発信があると良いと思う。	・中央図書館のロケについては、先方からの依頼により放送後の発信となった。 ・可能な範囲で市のＰＲにつながる情報を発信していきたい。
都市づくり・ 災害対策・交通	・新堀地域の商店街のお祭りがコロナ禍を機になくなってしまった。ほかの商店街では毎年お祭りを実施しているところもある。 ・商店街のお祭りは地域の活性化につながると思う。	・子ども達が、地域のお祭りを楽しみにしていることを再確認した。 ・若い方も一緒に盛り上げる仕組みがあると良い。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長の回答（要旨）
都市づくり・ 災害対策・交通	・自転車のマナーがよくないと感じる。自転車同士の事故を何度も見かけており、怖いと感じる。 【意見】	
都市づくり・ 災害対策・交通	・向原地区に開校予定の特別支援学校について、工事が遅れているようで進捗が心配である。 【意見】	
都市づくり・ 災害対策・交通	・行方不明者などを知らせる防災行政無線の音が聞こえない時がある。	・防災行政無線の内容を市公式ＬＩＮＥ等にも掲載するようにしている。また、市では「ただいまオレンジ」という見守り事業も実施しているので、ぜひ周りの方に教えてほしい。
行財政運営・ デジタル化	・市の知名度が低いと感じる。どのようにアピールするかが重要だと思う。 ・市公式ＬＩＮＥが発信する情報を見ているが、高齢者にも届いているか心配である。 ・市内には郷土博物館など、魅力的な施設があると思うので、もっと周知できるのではないか。	・マスコミの取材依頼は積極的に受けるようにしており、引き続きＰＲに取組みたい。 ・今後、広報についても見直しを進め、市報は大きく変えたいと考えている。 ・必要な情報と市の魅力に関する情報をバランスよく市民の皆さんにお届けしたい。
行財政運営・ デジタル化	・公共施設の老朽化によって、暖房器具などの各種設備も壊れたままの状態となっている。 ・予算がないとよく聞くが、少額で修繕できるものもあると思う。	・利用者の方の状況を知ることができた。行政課題は山積しているが、お金が無いからとすぐに諦めるのではなく、「できることは何か」と考えるようにしたい。

テーマ	参加者の質問・意見等（要旨）	市長の回答（要旨）
行財政運営・デジタル化	・保育に関する手続きの際に、何度も同じ内容を書かなければいけないことがあった。 ・共働きなので市役所へ行くタイミングを確保することが難しい。 ・「行かない市役所」「書かない窓口」の検討状況を教えてほしい。	・「行かない市役所」「書かない窓口」は、今まさに取り組みを少しずつ進めている。 ・保育や学校関係の手続きを電子化できれば、保護者の方は便利に感じると思う。 ・デジタル化の推進によって便利になる分を、デジタルに不慣れな方の窓口対応時間として確保したい。

＜当日のイベントの様子＞

＜発言内容を貼り出したホワイトボード＞